タウントーク あなたの街で市長と語ろう！

今月は、厚別区のタウントークの模様をお届けします。10月16日に厚別区民センターで開催された「あつべつ健康・福祉フェスタ」を市長が訪問し、タウントークが行われました。

1月はタウントークをお休みします。

タウントークに関するお問い合わせは、区役所（19ページ）の総務企画課か市民の声を聞く課☎211-2042へ。内容は、市長のホームページhttp://www.city.sapporo.jp/city/mayor/からもご覧いただけます。

厚別区タウントーク 地域が一体となって、元気があふれる健康づくり！

血圧や肺活量の測定などによる体力年齢の判定や、薬・歯科などの健康や福祉に関する相談といったさまざまな催しが行われた「あつべつ健康・福祉フェスタ」。来場した市民と一緒に、市長も体力測定や盲導犬との歩行を体験しました。

「子供からお年寄りまでの健康づくり」をテーマにしたタウントークでは、健康づくりに関連のある団体や一般参加者から、活動内容や要望が発表され活発な意見交換が行われました。

「水曜会」大塚貞雄（おおつかさだお）さん

もみじ台の高齢者の会で、健康について勉強しています。健康は自分で守るのが基本ですが、市も講演会などさまざまな機会で“予防”の重要性を訴え掛けるなどしてほしいと思います。

市長から

今日のフェスタのような取り組みを重ねていくことが、市民の健康への意識を高めるPRになると思います。市では、自営業の方などを対象にすこやか健診を行っていますが、受診率は5割に満たない状況です。健康への意識をみんなで育て、「健診を受けてみよう」という方を増やしていくためにも、皆さんの活動はとても重要な役割を担っていると思います。

「厚別区子育て情報ホームページ運営委員会」飯村麻衣子（いいむらまいこ）さん

子育てをしている中で気付いたことですが、百貨店や大型スーパーなどでは、トイレの※ベビーキープや授乳室などの設備が充実しており、子供連れに大変利用しやすい施設が増えました。でも、区役所や区民センターではそのような設備が少なく、案内表示なども分かりにくいのが残念です。今後設置する際には利用者の意見も聞いてくれるとうれしいです。

※ベビーキープ＝主にトイレの個室などに設置されている収納式の乳幼児専用のいす。

市長から

区役所などの案内表示や設備面の不備については、お子さん連れの方など利用者でなければ気付かないことがあります。できることから改善していきますので、お気付きの点がありましたら言っていただきたいです。

「共栄ダディズ」半田悌夫（はんだやすお）さん

PTAの父親の会としてスタートし、最近は区内のお父さんたちと野球大会を楽しみました。昔は自由に遊べる原っぱがありましたが、今はほとんどなく、公園は整備され過ぎて野球などを禁止しているところがあります。冬に雪捨て場となっている場所などを、整備しなくて結構ですので、自由に遊べる場として提供してほしいです。

市長から

PTAのお父さんたちの横の広がりがとても素晴らしいですね。私も子を持つ父親で、もう10年くらい前、中学校に「おやじの会」をつくりました。その仲間とは今でも続いています。自由に遊べる場を…という要望に、私も大賛成です。雪のたい積場を使えるかどうかは調べないと分かりませんが、いい提案ですので、どこかで実現できるように内部で相談していきたいと思います。